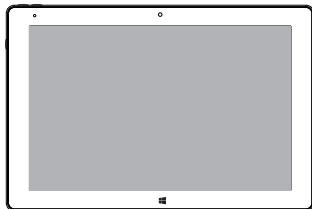


Windows® 10

10.1inch Tablet PC

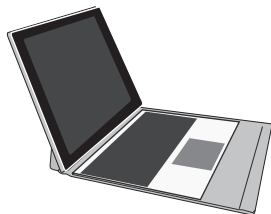
Si03BF



取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

正しくご使用して頂くために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、機能を十分にいかして正しくご愛用ください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。



※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。

※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

※当社では常に製品の品質の改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございましてご了承ください。

※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。

※記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本製品をご使用いただけるのは日本国内のみです。

目次

はじめに	3
------	---

セット内容	3
-------	---

安全上のご注意	4
---------	---

使用上のご注意	13
---------	----

各部名称	17
------	----

セットアップ	19
--------	----

接続して電源を入れる	19
------------	----

基本操作	21
------	----

スタート画面	21
--------	----

アプリを開く	22
--------	----

アプリを閉じる	22
---------	----

タッチ	23
-----	----

アクションセンター	27
-----------	----

ヘルプと検索	28
--------	----

ロック画面とサインイン	28
-------------	----

使用方法	29
------	----

電源のオン、オフ、スリープ、再起動	29
-------------------	----

充電	30
----	----

ネットワーク接続	31
----------	----

画面の回転	31
-------	----

画面の明るさ調整	32
----------	----

スクリーンキーボードを表示する	33
-----------------	----

ボリュームの調整	35
----------	----

デスクトップの表示	36
-----------	----

PC設定	37
------	----

設定画面を開く	37
---------	----

デスクトップのPC設定	38
-------------	----

コントロールパネル	38
-----------	----

外部機器との接続	39
----------	----

付属キーボードに接続する	39
--------------	----

microUSB端子に接続する	40
-----------------	----

microHDMI端子に接続する	41
------------------	----

オーディオ端子に接続する	42
--------------	----

microSDメモリーカードスロットを	
---------------------	--

使う	43
----	----

メモリ、ファイル管理	44
------------	----

ストレージの確認	44
----------	----

その他のメモリオプション	44
--------------	----

ファイルとフォルダー	45
------------	----

外部メモリを使ってファイルを

追加する 45

主なアプリ 46

標準搭載アプリ 46

トラブルシューティング 47

主な仕様 50

アフターサービス 52

はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

セット内容

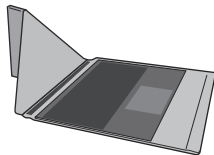
本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になったり、若干異なる場合があります。

☐ 本体



☐ キーボードケース



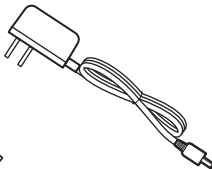
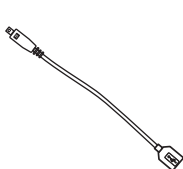
☐ 保証書



☐ microUSB 変換ケーブル

☐ AC電源アダプター

☐ 取扱説明書



安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合におこりうる事故の程度を表します。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。



禁止(してはいけないこと)を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



指示する行為の強制(必ずしなければならないこと)を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



注意(警告含む)を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



警告

■ 異常や故障したとき



指示

- 煙が出たり、変なにおいがする場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- 内部に水や異物が入ってしまった場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- 本体を落としたり、破損した場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
- コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、すぐに本体の電源をオフにし、接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターやUSBケーブルを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。



警告

■ ご使用になるとき



禁止

- 本体内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



指示

- 静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災の発生するおそれがあります。静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防ぐ措置をとるか、静電気の発生しやすい場所への設置を避けてください。



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。



上乗せ禁止

- 上に物を置かないでください。
金属類や、花瓶、コップ、化粧品などの液体が入った場合、火災や感電の原因となります。重い物などが置かれて落下した場合、ケガの原因となります。



分解禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。
点検や調整、修理はサポートセンターにご依頼ください。



異物挿入禁止

- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させないでください。
金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触した場合、火災や感電などの原因となります。特にお客様のいるご家庭ではご注意ください。



接触禁止

- 雷が鳴りだしたら、本製品には一切触れないでください。感電の原因となります。



注意

■ ご使用になるとき



電源プラグを抜く

- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。



禁止

- 濡れた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 本製品から異音が出た際は使用を中止してください。聴力に悪い影響を与えるおそれや、本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間続けて音声を聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- ご使用になるとき本製品やコードなどを傷つけたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。火災や感電などの原因になることがあります。
- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用しないでください。ケガや故障の原因になります。
- 本製品に衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 本製品を無理な体勢で取り扱ったり、落下して本製品が故障するおそれがあるほか、ケガなどの原因となるおそれがあります。



注意

- 他の電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。
- その場合は下記のように対処してください。
 - ・他の電気機器からできるだけ離してください。
 - ・テレビやラジオ機器などのアンテナの向きを変えてください。
- 本製品をお手入れする場合には接続しているものを全て取り外し、電源をオフにしてください。
- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。



注意

■ 保管されるとき



禁止

- 温度の高い場所に置かないでください。
直射日光の当たる場所やストーブのそばなどに置くと、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
- 高温多湿の環境や、油煙、ホコリの多い場所に置かないでください。
本製品の故障や、感電や火災の発生するおそれがあります。
- 換気の悪い場所に置かないでください。熱がこもり、本製品の変形や故障、火災の発生するおそれがあります。
 - ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所に入れたままにしないでください。
 - ・テーブルクロスやカーテンなどを掛けたりしないでください。
 - ・じゅうたんやふとんの上に置かないでください。

■ 本体の取り扱いについて



禁止

- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



指示

- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- 本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



指示

- 皮膚に異状が生じた場合は直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などの原因となることがあります。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。
- 磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、レホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 引っ越しなどで遠くへ運ぶ場合は、傷がつかないように本製品の外装箱などをご使用ください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 長時間で使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 普段使用しない時は、必ず電源をオフにしておいてください。
- 長時間使用しない場合は、機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源をオンにして使用してください。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

■ ディスプレイについて



警告



禁止

- ディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
- タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作しないでください。タッチパネルが破損する原因となります。
- タブレット本体とキーボードの間に物を挟まないでください。



注意



禁止

- ディスプレイの表面にある、強化ガラスパネルを無理にはがしたり傷つけたりしないでください。ディスプレイが破損したときに破片が飛散し、けがの原因となることがあります。
- 爪先でタッチパネル操作をしないでください。爪が割れたり、突き指など、けがの原因となることがあります。



指示

- 健康のために、以下のことを守ってください。体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。
 - ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休めてください。
 - ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。（操作場所の明るさの目安：500ルクス）
 - ・画面からある程度の距離をとって使用してください。
 - ・明暗の差の大きい所では使用しないでください。
 - ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
 - ・本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
 - ・お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。

■付属キーボードについて



注意

- 付属キーボードは日本国内使用を前提に設計・製造されております。日本国外での使用はしないでください。
- 付属キーボードを使用する際は、両手を床とほぼ平行に置いて使用してください。



禁止



指示

- ディスプレイとキーボードを接続する際、あいだに物をはさまないでください。
- ディスプレイとキーボードを持ち運ぶ場合、状況や持ち方によってはディスプレイとキーボードが外れる場合やスリップから落ちる場合もありますので、持ち運びをする際はディスプレイとキーボードの両方をしっかり持ってください。



指示

- 健康のために、以下のことを守ってください。体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。
- 連続して使用する場合は 1 時間ごとに 10 ～ 15 分の休憩を取り、腕や手首を休めてください。
- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受け下さい。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

■ 充電池について



指示

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。
- 充電を行う際は、必ず本製品付属のAC電源アダプターを使用して充電してください。それ以外の方法や、別のAC電源アダプターなどをご使用になると、内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。



禁止

- 本製品を車の空調吹き出し口などの温度、湿度が特に高い場所、直射日光が当たる場所には放置しないでください。特に夏の車内は非常に高温になる場合がありますのでご注意ください。充電池の液漏れ、発熱、破裂、感電、故障の原因となります。また本体の変形や故障の原因にもなります。
- 充電池が液漏れしたり、変色、変形その他の異常があった場合は、直ちに使用を中止してください。
- 充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。
- 本製品を乱暴に扱ったり、強い衝撃を与えないでください。
以上は、充電池の液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となり、大ケガや火災の原因になります。
- 充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、すぐに大量の水で洗浄し、直ちに医師に相談してください。
- 万一、製品が異常に熱くなる、異臭や煙りが出た場合や、機器の内部に異物や水などが入ってしまった場合は、直ちに使用を中止してください。使用を中止しないと、火災や感電の原因となります。使用中止後、弊社サポートセンターにお問い合わせください。
- 湿気、ほこり、振動の多い場所や、テレビ、ラジオの近くでは充電を行わないでください。故障の原因となります。

■ USBケーブルについて



禁止

- USBケーブルは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。
 - ・ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
 - ・ケーブルを結んだり、束ねたりしないでください。
 - ・ケーブルの上に重い物をのせないでください。
- USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。



指示

- 端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、USBケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

■ AC電源アダプターについて



禁止

- AC電源アダプターは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。
 - ・コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
 - ・AC電源アダプターにコードを巻きつけたり、コードを結んだり、束ねたりしないでください。
 - ・コードの上に重い物をのせないでください。
- 使用中や充電中に雷が鳴り出したら、AC電源アダプターに触れないでください。火災や感電の原因となります。
- コンセントにつながれた状態で端子をショートさせないでください。火災や感電の原因となります。
- コンセントにAC電源アダプターを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 水などの液体が入った場合は、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- タコ足配線をしないでください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。



指示

- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターをコンセントから抜く前に、必ず本体の電源をオフにしてください。
- 本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。他の製品に使用しないでください。また、本製品付属のAC電源アダプター以外のAC電源アダプターは使用しないでください。
- 電源プラグに付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。そのままにしておくと、火災・感電の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。

■ 電波法に基づく適合証明について

- 本製品は、電波法に基づき小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- 本製品に内蔵の無線LANモジュールを分解、改造したりしないでください。法律により罰せられることがあります。

■ 電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。
- 本製品の使用前には、近くに上記に該当する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、本製品と上記に該当する他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

■ 電波障害に関するご注意

- 本製品は家庭環境で使用することを目的としています。本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。
 - ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。
 - ・使用するケーブルは付属のものを使用してください。

■ お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうさんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ 結露(露付き)に関して

- 結露は本製品を傷めます。下記をよくお読みください。
 - 結露は以下の状況などでよく生じます。
 - ・本製品を寒いところから、急に暖かいところに移動した時。
 - ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなど冷風が直接あたる場所で使用した時。
 - ・夏季に、冷房のきいた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時。
 - ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用した時。
- ※結露が生じそうな場合は、本製品をすぐにご使用にならないでください。
- 結露が生じた状態で本製品を使用すると、本体を傷めることがあります。本製品のAC電源アダプターをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと本製品が温まるので、2～3時間程度で水滴をとります。または、コンセントに接続しておくで結露が生じにくくなります。

■ 日本国内専用

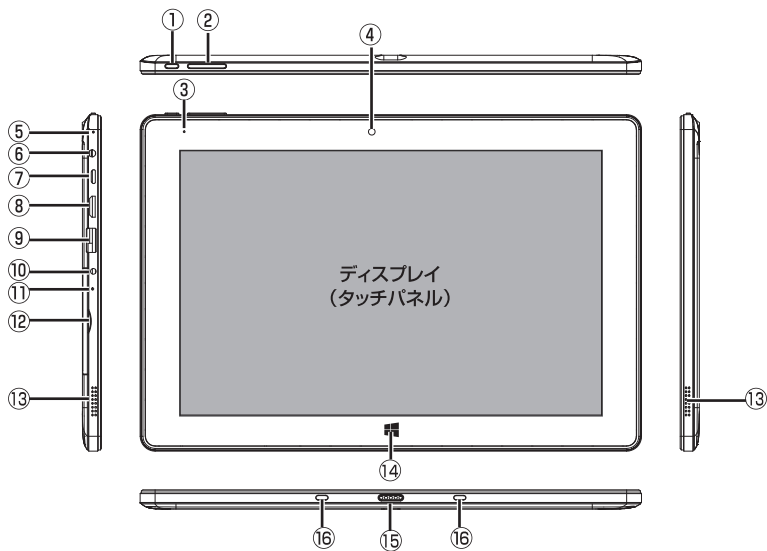
- 本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧等が異なりますので使用することができません。

■ 青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

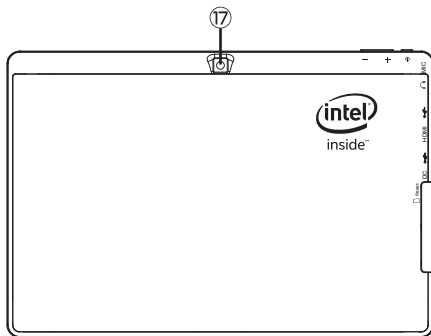
- インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

各部名称

本体正面側



本体背面側



① 電源ボタン

② 音量調整ボタン

「+」側を押してボリュームアップ、「-」側を押してボリュームダウンします。

③ 充電インジケータ

充電中は青色に点灯します。

④ カメラ(前面)

⑤ 内蔵マイク

⑥ オーディオ端子(CTIA規格)

市販品のヘッドフォンやイヤフォンを使用する際にこの端子に接続します。

⑦ microUSB端子

USBデバイスを接続して外部機器を利用します。

⑧ miniHDMI出力端子

miniHDMIケーブル(市販品)を接続して外部映像機器に画面を大きく表示します。

⑨ USB 端子

⑩ 電源端子

⑪ リセットボタン

⑫ microSDメモリーカードスロット

SDカード(市販品)をセットし写真や音楽などのデータを保存したり、再生ができます。

⑬ 内蔵スピーカー

⑭ Windowsボタン

Windowsボタンを押してスタート画面に移動します。

⑮ キーボード接続端子

⑯ スタンド取付け穴

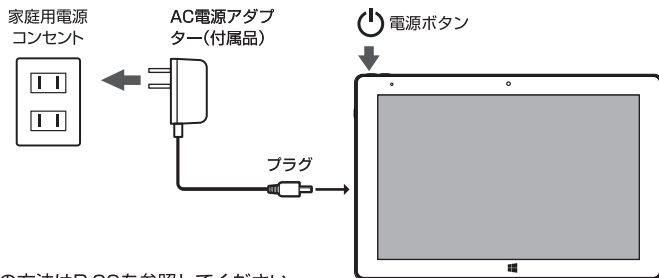
⑰ カメラ(背面)

セットアップ

はじめに、ワイヤレスネットワークに接続できることを確認してください。また、ネットワークが保護されている場合はパスワードを用意してください。

接続して電源を入れる

- ① AC電源アダプターを電源コンセントまたはOAタップに差し込みます。
- ② 電源オフの状態で、本体の電源端子にAC電源アダプタープラグを差し込みます。
- ③ 「電源ボタン」を押して離します。本製品に電源が入り、セットアップが始まります。



※充電の方法はP.30を参照してください。

セットアップ

電源を初めてオンにするとセットアップが実行されます。言語、配色、名前を選びます。これらの設定は、後から変更することができます。

- ① ワイヤレスネットワークに接続する。
接続の方法はP.31を参照してください。また、ワイヤレスネットワークのパスワードが分からない場合はネットワーク管理者に確認してください。
-

- ② アカウントを作成する。
アカウントの作成には2つの方法があります。

- Microsoftアカウントを作成する。

既にMicrosoftサービスを利用してメールアドレスとパスワードを登録してある場合は、それを入力します。アカウントを持っていない場合は、任意のメールアドレスを使用してMicrosoftアカウントを自動作成できます。

- ローカルアカウントを作成する。

新規のユーザー名とパスワードを入力して、本製品のみアカウントを作成します。この場合、クラウドに接続してデータ共有などはできません。

基本操作

スタート画面

スタート画面から、アプリを開いたり、友達の近況を確認したり、お気に入りのWebサイトにアクセスしたりできます。



スタート画面に移動するには

- スクリーン下の  ボタンを押します。
- 画面の左下隅にある  ボタンをタップします。

アプリを開く

すべてのアプリを表示するには、スタート画面から「すべてのアプリ」をタップします。

開きたいアプリをタップ、またはクリックします。

開いているアプリを切り替えるには、タスクバーの「タスクビュー」をタップします。

画面上に起動中のアプリが表示されます。切り替えたいアプリをタップまたはクリックします。



アプリを閉じる

アプリを終了するには、タスクバーの「タスクビュー」をタップします。

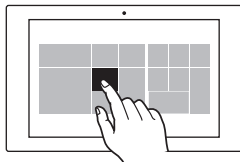
画面上に起動中のアプリが表示されます。終了したいアプリの右上の「閉じるボタン」をタップまたはクリックします。



基本操作

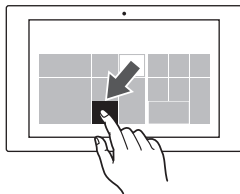
タップやスワイプなどタッチジェスチャーの用語と機能について説明します。

タッチ



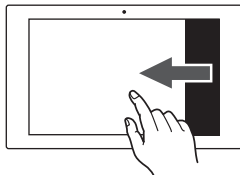
アプリを開く、アプリを選択する

アイテムを1回タップします。タップしたアイテムが開くか、選択されます。



アイテムを移動する

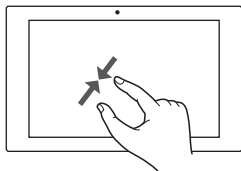
希望の位置にアイテムをドラッグ(押しながら移動)します。



アクションセンターを表示する

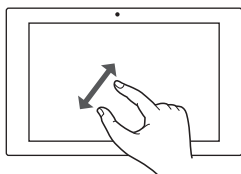
画面右端からスワイプ(スライド)します。

タッチ



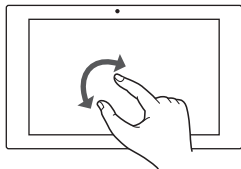
ズームアウト

2本の指を近づけて、縮小します。



ズームイン

2本の指を離して、拡大します。



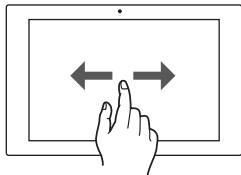
回転させる

2本以上の指を置いて、回転させます。

※アプリによっては、回転がサポートされていない場合があります。

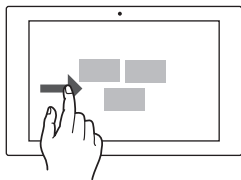
基本操作

タッチ



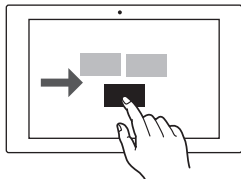
画面やアイテムのスクロール

スワイプ(スライド)します。



起動中のアプリを表示する

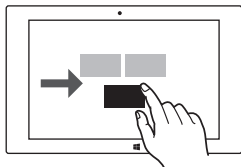
左端からスワイプします。



アプリを切り替える

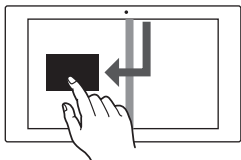
左端からスワイプし起動中のアプリ表示から切り替えたいアプリを選択します。

タッチ



アプリを閉じる

左端からスワイプし起動中のアプリ表示から終了したいアプリの「閉じるボタン」を選択します。



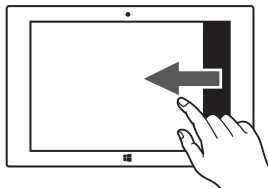
2つのアプリを並べて表示する

画面の上端から下にスワイプし、中央に分割線が表示されたら右か左に移動し離します。次に表示したいアプリを選んでタップします。分割線はドラッグで移動することができます。

基本操作

各種設定の変更など、よく行う操作をアクションセンターから実行できます。

アクションセンター



アクションセンターはスタート画面やデスクトップ画面からいつでも開くことができます。

◀ 画面の右端から内側にスワイプします。

アイコンをタップし下記の操作を実行します。



タブレット
モード

従来の Windows デスクトップでマウスやキーボードの操作がしやすい「デスクトップモード」とタッチ操作がしやすい「タブレットモード」に切り替えができます。



Wi-Fi

本体に蔵されている Wi-Fi を使用してネットワーク接続の設定ができます。



回転ロック

本体の向きに応じて自動的に画面表示を縦向きまたは横向きに切り替える設定ができます。



画面の
明るさ

本体ディスプレイの明るさを設定できます。



すべての
設定

本体の設定を変更したり、使用しているアプリに関する設定を変更できます。

Windows 10 の使用方法を確認するには、スタート画面の以下のタイルをタップしてください。

ヘルプと検索

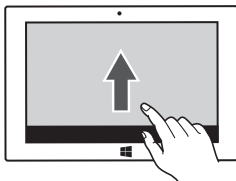
画面左端のタスクバー

「Web と Windows を検索」より
Windows10 の 基本的な操作や
設定などの情報を参照すること
が出来ます。



ロック画面とサインイン

本体をしばらく使わないと、画面が消えてロックされます。
画面を表示させる方法は以下のとおりです。



- ① 電源ボタンを押して離します。
- ② ロック画面を上にもスワイプします。
- ③ パスワードを入力して、サインインします。

使用方法

電源状態に関する操作を説明します。

電源のオン、オフ、スリープ、および再起動

【電源オン】

電源ボタンを押して離します。

※何も起こらない場合は、充電が必要な可能性があります。電源アダプターを接続してもう一度電源ボタンを押します。

【スリープ】

電源ボタンを押して離します。

または、スタートメニューを開き「電源」をタップして、「スリープ」を選択します。

【スリープの解除】

電源ボタンを押して離します。または、本体のWindowsボタンを押します。

※ロック画面が表示されたら下端から上にスワイプします。

※スリープの時間が長いとパスワードの入力を求められる場合がありますので、サインインしてください。

【シャットダウン(電源オフ)】

スタートメニューを開き「電源」をタップして、「シャットダウン」を選択します。

【再起動】

スタートメニューを開き「電源」をタップして、「再起動」を選択します。

充電

- ① AC 電源アダプターを電源コンセントまたは OA タップに差し込みます。
- ② 電源オフの状態、で、本体の充電端子に AC 電源アダプタープラグを差し込みます。
- ③ AC 電源アダプタープラグを差し込み中は充電インジケーターが青く点灯します。充電完了後は、AC 電源アダプタープラグを抜いてください。

- ※充電完了確認は、下記の【バッテリー残量を確認する】よりご確認をお願いします。
- ※完全にバッテリーを消費した際は15分程度電源アダプターに接続した後に起動してください。
- ※充電開始後も、すぐに起動できない場合があります。
- ※充電中の使用はバッテリーの発熱や寿命を縮める要因になる場合があります。

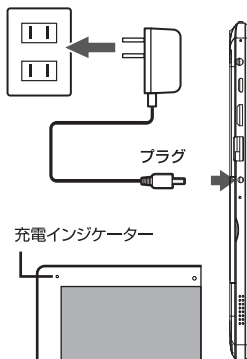
【バッテリー残量を確認する】

バッテリーの状態は複数の場所で確認できます。

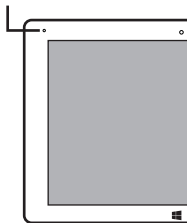
- スタート画面の右下隅「通知領域」内
- ロック画面の右下隅
- デスクトップのタスクバー
バッテリーアイコンで残量が少なくなった場合は、再充電を行ってください。

家庭用電源
コンセント

AC電源アダプ
ター(付属品)



充電インジケーター



使用方法

ネットワーク接続

本製品に内蔵されているWi-Fiを使ってネットワーク接続ができます。

- ① アクションセンターを開いて、Wi-Fi アイコンをタップします。



-
- ② Wi-Fiをオンにして、接続したいネットワークをタップします。

-
- ③ 「接続」をタップします。指示が表示されたら「ネットワークセキュリティ (パスワード)」を入力して、「次へ」をタップします。

※WPS、AOSSなどの機能がついた無線LANルーター の場合、無線LAN
ルーター側の操作で簡単に接続できる場合がございます。
詳しくはお使いのルーターメーカーへ問い合わせてください。

画面の回転

本体を回転させたときに、自動的に画面の方向が変更されます。コンテンツに合わせてタテ、ヨコの方向を切り替えて使うことができます。

【回転のロック】

- ① 回転させたくない場合は、アクションセンターを開いて「回転ロック」をタップします。



-
- ② 「回転ロック」アイコンが ON になり、ロックされます。

画面の明るさ調整

【画面の明るさを手動で調整する】

アクションセンターを開いて、「すべての設定」をタップします。
「システム」-「ディスプレイ」に移動し、「明るさレベルの調整」の
スライダーを左右に調整します。

【画面の明るさを自動で調整する】

アクションセンターを開いて、「すべての設定」をタップします。
「システム」-「ディスプレイ」に移動し、「照明が変化した場合に
明るさを自動的に調整する」をオンにします。

また、アクションセンターを開いて、「画面の明るさ」
アイコンをタップします。タップし続けると簡易に明るさ調整を
「0%→25%→50%→75%→100%」と選択できます。



使用方法

スクリーンキーボードを表示する

【スクリーンキーボードの表示】

画面上で文字を入力できる場所をタップすると表示されます。
デスクトップの場合はタスクバーの「キーボードアイコン」をタップします。

【手動でスクリーンキーボードを表示】

画面右下の通知領域よりキーボードアイコンをタップします。
「キーボード」をタップし、「タッチキーボードと手書きパネル」を選択します。



ここをタップすると記号とテンキーのキーボードに切り替わります。

キーボードを閉じる場合はこのボタンをタップして「キーボードを非表示」を選択します。

片手で入力できるタイプの「分割キーボード」指で入力できるタイプの「手書きキーボード」などに切り替えることができます。

【スクリーンキーボードの設定を変更する】

アクションセンターを開いて、「すべての設定」-「簡単設定」-「キーボード」の順にタップして、設定を変更します。

【スクリーンキーボード操作のヒント】

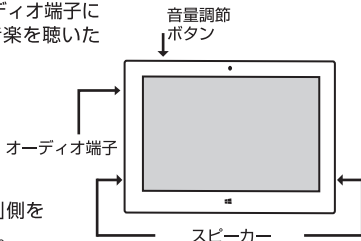
数字を入力する	「&123」キーをタップするか、先頭行のキーを上にもスワイプします。例:「Q」キーをスワイプして「1」。
ショートカットを使用する	「Ctrl」キーをタップしてから別のキーをタップします。例:コピーする場合は「Ctrl+C」キーをタップ。
CapsLockのオン/オフを切り替える	「↑」キーをダブルタップします。
入力候補と修正候補	入力していくと候補が表示されますのでタップして選択します。
分割キーボード	右下のキーボードアイコンをタップして、左右にキーが配列されたアイコンをタップします。
手書きキーボード	右下のキーボードアイコンをタップして、ペンの付いたアイコンをタップします。手書きで入力できます。
スクリーンキーボードを閉じる	キーボード以外のエリアをタップするか、右下のキーボードアイコンをタップして、「キーボードの非表示」をタップします。

使用方法

サウンド機能の操作について説明します。

ボリュームの調整

本体内蔵スピーカーから、またオーディオ端子にヘッドホンなどを差し込んで、音楽を聴いたり、動画を試聴することができます。



【音量調節ボタン】

本体側面の「音量調節ボタン」の「+」側を押すことでボリュームアップします。「-」側でボリュームダウンできます。

【スタート画面】

画面右下の通知領域よりサウンドアイコンをタップするとボリュームスライダーが表示されます。左右にドラックして調整します。

消音にする場合は、ボリュームスライダーの右端をタップします。「×」印のついたサウンドアイコンになります。有効にする場合はもう一度タップします。

【デスクトップ】

タスクバーにあるサウンドアイコンをタップしてボリュームスライダーを調整します。

デスクトップの表示

画面を「デスクトップ」に切り替えることができます。コントロールパネルやエクスペローラーなどを使用する場合には「デスクトップ」に移動する必要があります。

【スタート画面】

アクションセンターを開いて、「タブレットモード」をタップします。
「タブレットモード」アイコンが ON になり切り替えできます。
「デスクトップモード」にしたい場合は、アイコンを OFF します。



PC設定

ほとんどの設定は「すべての設定」から変更することができます。

設定画面を開く

アクションセンターを開くと、よく使用する設定項目がアイコンで表示されますので、タップして設定を実行します。

その他の設定については、「すべての設定」アイコンをタップします。
画面展開し設定画面へ移動します。



【すべての設定メニュー】

【システム】…ディスプレイ、通知、アプリ、電源などを設定します。

【デバイス】…Bluetooth、プリンター、マウスなどを設定します。

【ネットワークとインターネット】…Wi-Fi、機内モードなどを設定します。

【パーソナル設定】…背景、ロック画面、色などを設定します。

【アカウント】…アカウント、メールなどを設定します。

【時刻と言語】…音声認識、地域、日付などを設定します。

【簡単操作】…ナレーター、拡大鏡などを設定します。

【プライバシー】…位置情報、カメラなどを設定します。

【更新とセキュリティ】…Windows Updateなどを設定します。

デスクトップのPC設定

コントロールパネル

デスクトップのカスタマイズなどの設定変更をする場合は、コントロールパネルを開いて実行します。

- スタート画面からは、画面左端のタスクバー「Web と Windows を検索」より「コントロールパネル」と入力し、検索結果で「コントロールパネル」を選択します。
- デスクトップからは、スタートボタンをタップし、「すべてのアプリ」をタップします。「すべてのアプリ」一覧より、「Windows システムツール」→「コントロールパネル」を選択します。

【設定カテゴリー】

【システムとセキュリティ】…コンピュータの状態を確認します。

【ネットワークとインターネット】…ネットワークの状態とタスクを表示します。

【ハードウェアとサウンド】…デバイスに関する設定を行ないます。

【プログラム】…プログラムをアンインストールします。

【ユーザーアカウント】…アカウントを設定します。

【デスクトップのカスタマイズ】…テーマや背景を変更します。

【時計、言語、および地域】…言語を追加したり、入力方法を変更します。

【コンピューターの簡単操作】…視覚ディスプレイの最適化などを設定します。

外部機器との接続

本体の端子から様々なデバイスに接続する方法を説明します。

付属キーボードを接続する

- 付属キーボードを繋ぐことによりノート PC のように文字入力などが簡単に行えます。
- タブレット使用後はキーボードケースに接続したままタブレットを倒し、スタンド部分を開いて折りたたみカバーとして使用できます。

図の折り目に合わせて、完成イメージのように折り曲げます。



タブレットをキーボードの矢印の接合端子に近づけます。接続部分はマグネット式になっていますので位置を合わせて置くとカチッと留まります。



本体の端子から様々なデバイスに接続する方法を説明します。

microUSB端子・USB端子に接続する

マウス、プリンター、USBメモリ、外付けハードディスクなどのUSBアクセサリを、本体のUSB端子に接続して使うことができます。

【マウス】

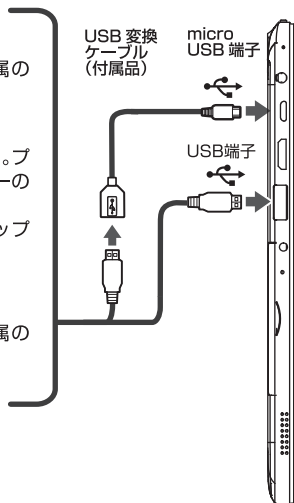
本体microUSB端子に、直接差し込むか、付属のUSB変換ケーブルを利用して接続します。

【プリンター】

本体とプリンターをUSBケーブルで接続します。プリンタードライバーが必要な場合は、プリンターの説明に従ってインストールしてください。印刷はデバイスチャームを開いて、「印刷」をタップし、一覧からプリンターを選択します。

【USBメモリ、外付けハードディスク】

本体microUSB端子に、直接差し込むか、付属のUSB変換ケーブルを利用して接続します。

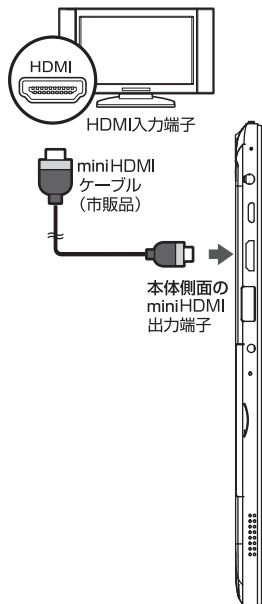


外部機器との接続

miniHDMI端子に接続する

○テレビやプロジェクターなどのHDMI端子に接続して大きな画面で表示することができます。

- ① 本体のminiHDMI出力端子と、テレビのHDMI入力端子を、miniHDMIケーブル(市販品)で接続します。
- ② テレビの映像入力をHDMIモードに切り替えます。
- ③ デバイスチャームを開いて「表示」をタップします。表示方法を選択します。
 - PC画面のみ…スクリーン全てが表示されます。
 - 複製…両方のスクリーンに同じ画面が表示されます。
 - 拡張…2つのスクリーン全体に画面が拡張され、アイテムをドラッグして移動することができます。
 - セカンドスクリーンのみ…接続先すべて表示され、本体は空白になります。



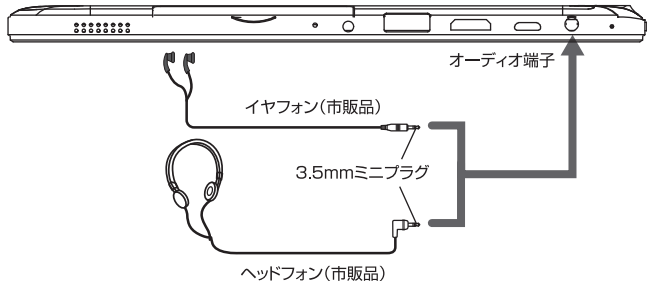
- ④ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

オーディオ端子に接続する

○本体のオーディオ端子に、お手持ちのヘッドフォンやイヤフォンを接続して音声を聴くことができます。

※接続する際は、事前に音量を下げてから接続を行ってください。

※本製品はCTIA規格です。



外部機器との接続

microSDメモリーカードスロットを使う

○microSD、microSDHCカードを本体に挿入して記憶域を追加できます。

セットする時は……

- ① 本体電源をオフにして、本体背面の蓋をあけ
microSDメモリーカードスロットに、microSD
メモリーカード（市販品）をセットします。

※セットする方向を確認し、カチッと音がするまで差し込みます。セットしにくい場合は、先の細い棒状のものを使ってください。

- ② microSDメモリーカードが自動的に読み込まれます。

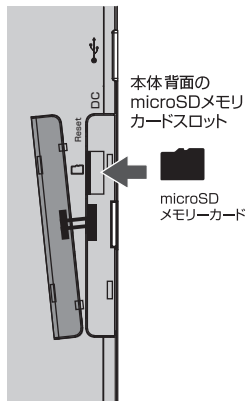
取り外す時は……

- ① microSDメモリーカードを取り外す時は、本体の電源をオフにします。

- ② microSDメモリーカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込むと、カードの頭が少し出てきます。カードの端をつまみ、まっすぐに引き抜きます。

※microSDメモリーカードを無理に押し込んだり、引き抜いたりしないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

カードの裏側を下に向けてセットします



メモリ、ファイル管理

ストレージの確認

本製品のストレージ領域のサイズを確認するには、画面右下の通知領域にあるアクションセンターをタップして、「すべての設定」→「システム」→「ストレージ」の順でタップします。使用可能な領域サイズが確認できます。

各アプリのサイズを確認するには「システム」→「アプリと機能」にて確認できます。

また、エクスプローラーを開き、ウィンドウ左側の「PC」を選ぶとディスクの空き容量を確認することができます。

その他のメモリオプション

内部ストレージに加え、外部メモリを使用してストレージを増やすことができます。

【microSDメモリーカード】

microSD、microSDHCカードを本体のスロットに差し込んで、ストレージを追加できます。セットの方法はP.43を参照してください。

【USBメモリ】

本体のUSB端子にUSBメモリを差し込んで、ストレージを追加できます。

※端子がmicroUSBのUSBメモリは microUSB 端子に直接差し込みます。

【外付けハードディスク】

本体とハードディスクをUSBケーブルで接続して、ストレージを追加できます。

メモリ、ファイル管理

ファイルとフォルダー

ファイルの削除、コピー、移動などを行う場合は、エクスプローラーを使うことができます。エクスプローラーを開くには以下の方法があります。

- スタート画面を上からスワイプして、アプリ画面から「エクスプローラー」をタップします。
- デスクトップで、タスクバーの「フォルダー」アイコンをタップします。

外部メモリを使ってファイルを追加する

microSDメモリーカードやUSBメモリなどにあるファイルを、本製品に追加する方法は以下の手順で行ないます。

- ①別のコンピューターで、メモリーカードやUSBメモリなどのメディアにファイルをコピーします。
- ②そのメディアを本体の端子に差し込みます。
- ③指示が表示されたら、右上隅の「通知」をタップして「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択します。SDメモリーカードはエクスプローラーから開くことができます。
- ④追加するファイル、またはフォルダーを選択します。
- ⑤「ホーム」タブの「コピー先」をタップします。
- ⑥コピー先のフォルダーを選択して、確定します。

※終了後、メディアを取り外す場合は、タスクバーから安全な取り外しをタップしてから取り出してください。

主なアプリ

標準搭載アプリ

本製品には様々なアプリがインストールされています。
詳しい使用方法については、各アプリを起動してから右端から内側にスワイプして設定チャームを開き、ヘルプを参照してください。

【主な標準搭載アプリ】

【ミュージック】…コレクション内の音楽を再生できます。

【ニュース】…最新の情報を写真が豊富な記事で知ることができます。

【フォト】…本体内の写真を表示したり、外部の写真をインポートすることもできます。

【天気】…1時間ごとや1週間の最新の予報を確認できます。

【映画とビデオ】…コレクション内の動画を再生したり、ストアからレンタルか購入ができます。

【メール】…自分もっている電子メールアカウントのメールを読んだり返信ができます。

トラブルシューティング

●故障かなと思ったら、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

電源が入らない	○AC電源アダプターはしっかり接続されていますか？ 差し込みを確認してください。 ○電池残量が無くなった可能性があります。約30分間充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。 ○プログラムの異常で電源を制御するコントローラーが停止している可能性があります。電源ボタンを約12秒間押し続けて強制的にシャットダウンしてから、再度電源をオンにしてください。
起動に時間がかかる	○初めて起動する場合や、アップデートした後起動するときは、起動に時間がかかる場合があります。
画面がすぐ消える/暗くなる	○電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面がオフ(スリープ)になります。 ○画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を変更したいときは、アクションセンターから「すべての設定」→「システム」→「電源とスリープ」で時間を変更します。 ○画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消耗が早くなります。
動作が遅くなった/動作が不安定になった	○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。 ○本製品の動作が遅くなったり、不安定になった場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。 ○動作が不安定な場合、本製品のデータ保存領域がいっぱいになっている可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
本体の向きを変えても画面が回転しない	○画面の自動回転が無効になっている場合は、アクションセンターの「回転ロック」を無効に変更します。 ○お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。

タッチパネルが意図したように動作しない	○タッチパネルの正しい使いかたを確認してください。(P.23 ~ 26 基本操作の「タッチ」を参照) ○タッチパネルにタッチしている時間、位置、操作する早さなど、いろいろ試してみてください。 ○タッチパネルが動作しない場合、一度電源をオフしてから、再度電源を入れてください。
日付、時刻がリセットされている	○内蔵充電電池が極端に消耗すると、日付、時刻がリセットされることがあります。内蔵充電電池を充電し、アクションセンターから「すべての設定」→「時刻と言語」→「日付と時刻」から日付、時刻を再度設定してください。
microSDメモリーカードが読み込まれない	○microSDメモリーカードは正しくセットされていますか？ 先の細い棒状のものを使って抜き差しすると確実にセットしやすくなります。 ○microSDメモリーカードのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。
ファイルの再生が始まらない	○メディア(microSDメモリーカードなど)が正しくセットされているか確認してください。 ○本製品では再生できない種類のメディア、ファイルの可能性あります。種類を確認してください。
音声が出ない	○通知領域からスピーカーをタップして音量を確認してください。ミュート(消音)になっている場合は解除してください。 ○対応していない動画を再生した場合、映像のみ表示されて音声が出ない場合があります。 ○ヘッドフォン、またはイヤフォンを本体から抜いて、再度接続して音声が出るかを確認してください。
選択した言語で表示されないアプリがある	○アプリによっては、言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。

トラブルシューティング

キーボードが反応しない	○本体と付属キーボードを一旦取り外し、再度接続しなおしてください。
パッドが反応しない	○本体と付属キーボードが正しく接続していることを確認してください。 ○パッドを有効にしてください。 有効・無効の切り替えは  キーと  キーを同時に押してください。
Wi-Fiネットワークに接続できない	○初めて接続する時や、環境が変化して接続できない場合は、アクセスポイントまたは無線LANルーターに接続するためにWi-Fiネットワークの設定を確認してください。設定にはネットワーク名や暗号化キーの情報が必要になります。情報は取扱説明書などで確認してください。 ○外出先でWi-Fiスポットなどの公衆無線サービスを使用して接続する場合は、事前に通信事業者との契約が必要な場合があります。ご使用になりたい場所で利用できる公衆無線LANサービスをご確認ください。 ○今まで正常に接続できていたが、突然接続できなくなった場合は、アクセスポイントを再起動してください。 ○それでも改善しない場合は、Wi-Fi機能を再起動してください。あるいは、ネットワークを切断し、再接続してください。または、本体を再起動してみてください。 ○ご使用している環境で、通信機器間に電波をささげる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。

主な仕様

CPU	インテル® Atom™ プロセッサ x5-Z8300 (クアッドコア・プロセッサ 1.44Ghz)
GPU	インテル® HD グラフィックス (Gen8)
メモリ	2GB DDR3L
ストレージ	64GB
OS	Windows 10 Home 32bit
ディスプレイ	10.1 インチIPS液晶モニター・タッチパネル・LEDバックライト
画面解像度	Full HD 1920x1200
無線LAN	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac
Bluetooth®	Bluetooth® 4.0
端子/スロット	microUSB端子(2.0)・USB端子(3.0)・miniHDMI1.4a出力端子 microSDメモリーカードスロット・ ϕ 3.5mm オーディオ端子 (CTIA規格)
カメラ	前面カメラ：200万画素 背面カメラ：200万画素
スピーカー	内蔵ステレオスピーカー 0.8W x2
マイク	内蔵アナログマイク
再生可能メディア	microSD・microSDHC・microSDXC (最大128GB 対応)
電源	AC電源アダプター (AC100-240V~ 50/60Hz) 内蔵型リチウムポリマー充電電池 (5800mAh/3.7V)
消費電力	最大 3.8W

主な仕様

内蔵型充電電池 充電時間・ 連続使用可能時間	充電時間：約4時間（電源オフ/AC電源アダプター充電） 連続使用可能時間：最大 約7時間 ※使用状況や環境により変化する場合があります。
使用環境	温度：0～40℃・湿度：最大85%（結露なきこと）
外形寸法	(W)約258×(D)約10×(H)約173mm（突起部除く）
質量	本体 約562g・付属キーボード約345g
生産国	中国

■すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

※ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。

※本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。

※Windows OS（アプリ等含む）に関してはサポート対象外となります。

※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Intel, Intel ロゴはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

※Bluetoothは米国内におけるBluetooth SGI Inc.の登録商標または商標です。

※コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。

※メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生など行えない場合があります。

※microSDメモリーカードは別売となります。

※その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

■液晶画面について

以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

○一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。

○明るさにむらが生じる場合があります。

○太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

アフターサービス

保証書について

- 保証書は本製品同梱しております。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証書には保証規定が記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本取扱説明書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- 取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター

☎ 0120-880-822 (通話料無料)

受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

※海外からのお電話・携帯電話・PHS・公衆電話からのお問い合わせの通話料はお客様負担となります。また、一部のIP電話から接続できない場合があります。
電話番号はお間違えないよう、ご確認のうえおかけください。

アフターサービス

サポートセンターからのお願い

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。予めご了承ください。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。予めご了承ください。

.....

※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。